

連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

労福協

2019 新年号

Shizuoka Rofukukyo Dayori
New year 2019

だより

(一社)静岡県労働者福祉協議会

新年
あけまして
おめでとう
ございます

新春歌会はじめ

浙江省総工会
特別友好訪中団報告

ロッキー奨学金授与式

労働者福祉体験学習会

フードバンクからの
お知らせ

ろうきんからの
お知らせ

全労済からの
お知らせ

ALWF
福祉基金協会からの
お知らせ

ユニオントラベルの
お知らせ

川柳募集、
退福協西部グランドゴルフ大会

地域・地区労福協活動

シリーズ運動継承!
事業団体職員・労福協役員へ

贈る言葉

地区労福協事務局長の
リレートーク No.31

人物登場



静岡は 福祉増進 分かち合い
持続可能な 包摂社会



(社)静岡県労働者福祉協議会
理事長 池富 彰
静岡の労働者自主福祉運動は、支え合い、助け合い、分かち合う精神で福祉を増進し、国連が提唱するSDGs「だれ一人取り残されない持続可能な包摂的社会」をめざしましょう。

災害は この先々も 多発気味
生活再建 自ら備え



全労済静岡推進本部
本部長 佐竹 功
昨年は数多くの自然災害が発生し、県内でも、7000件を超える多くの方が被災に見舞われました。今後も多発する自然災害に対し、まずは自ら備えることが大事ではないでしょうか。

真の価値 ひとの進化は 人と人
共同協力 福祉で結ぶ



静岡県労働金庫
理事長 古川 正明
人間の進化はこれからの社会において多くの人が幸せになることを目的としてほしいが、昨年も多くの被災や事件がありました。ふりかかる困難を乗り越えるためには人と人の協力が必要であり、我々福祉事業団体もその一翼を担えるように頑張りたい。ろうきんの今年度から始まった第3期中計は「真価」です。

数十年に一度の大雨 助け合う
組合仲間の 心あたたかさ



静岡県生活協同組合連合会
会長 稲垣 滋彦
昨年は、全く予想していない数十年に一度の大雨や巨大台風、高潮、そして震度7の大地震など、災害が多い年でした。協同組合は助け合いの組織であり、助け合いを事業とした共済がすぐ支援を行います。同時に被災地への支援金活動、ボランティアの参加、お見舞い活動などへの組合員のすばやい行動にいつも驚かされます。協同組合、組合員の心のあたたかさを感じました。

2019 新春 歌 会 は じ め

新年あけまして
おめでとうございます。

一翼を担ってめざす 福祉社会
誰もが輝き 生涯活躍



(公財)静岡県労働者福祉基金協会
理事長 中西 清文
誰もが生涯に亘って生き活きと暮らし、活躍できる社会をめざし、公益財団法人として県内労働者とその家族の福祉の向上に尽力します。

持ち家に 夢膨らませ 四〇年
今はあちこち 温かホーム



(財)静岡県年金福祉協会
専務理事 新出 繁博
勤労者の持家志向に應えるために、年金住宅資金の融資を開始してから三月で四〇年が経過。融資三万九千件と役目を果たし、以降全ての償還を終えるまで責務を遂行して参ります。

新元号 時代進めど 思い変わらず
心つないで 共助社会



(財)静岡県労働者信用基金協会
理事長 石塚 智昭
平成も29年を数えましたが、今年は新たな元号がスタートします。時代とともに世相も変化してきていますが、労働者自主福祉運動をはじめ共助社会の必要性が増していると感じます。様々な立場を乗り越えて共助拡大の思いを一つにし、希望溢れる社会の再構築に力を合わせましょう。
勤信協も一助となるよう努めてまいります。

素晴らしい 景色に心癒されて
来てみて良かったユニトラ企画



(株)静岡ユニオントラベル
代表取締役社長 原 健二
あわただしい毎日を過ごしている組合員のために・・・組合旅行、企画しませんか？
気持ちにゆとりを作るお手伝い、ユニオントラベルにおまかせ下さい。

ロッキー奨学金 授与式



11月14日、第13回ロッキー奨学金の授与式がALWFロッキーセンター会議室にて行われました。

『ロッキー奨学金』は、静岡県労働金庫の会員（県内の労働組合など）により静岡県労働金庫特別利用配当金から拠出され2010年6月に創設した『地域役立資金』の内、県労福協が管理している“人づくり資金”から奨学金20万円を給付する制度（返済不要）です。また、奨学金の対象者は、静岡県内に在住もしくは企業などに勤務する勤労者の子弟で経済的支援が必要と認められる学生で、いずれの学生も各大学から

推薦いただいた優秀な方達です。今回の授与式では県内の6大学から推薦を受け、成績優秀な方17名に奨学金を授与しました。

授与式の冒頭、県労福協池富理事長は「この奨学金で夢と目標を達成して欲しい。また立派な社会人になり社会に貢献する人材になることを期待したい」と挨拶を行いました。また、奨学生の各大学の代表者から奨学金授与に対する感謝の言葉をいただきました。

労働者福祉運動体験学習会



組みとして全労済、生協、自立する仕組みとして労働金庫などが作られました。グループワークの中でも、このような仕組みを賀川先生が作ったことを初めて知ったとの声が多くありました。組合活動に持ち帰りたいこととして「不易と流行」という言葉がありました。「不易と流行」とはいつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも、新しく変化を重ねているものを取り入れていくことです。

流行に流されず、本質を忘れないことの大事さを改めて知ることが出来ました。

■二日目 北淡震災記念公園

北淡震災記念公園は平成7年(1995年)に発生した「兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)」で現れた野島断層(国指定天然記念物)を、震災当時のままに保存して展示してある「野島断層保存館」を中心とした施設です。

この、北淡震災記念公園を訪問して語り部である、米山総支配人から「震災の体験と多くの教訓」についての講演を受けました。

米山氏は地震被害は減災出来ると話されていました。講演後住宅の耐震化、家具の転倒防止などの具体的な減災方法を教示してくれました。最後に「地域は地域で守る、自分の命は自分で守る」と訴えていました。

2日間の研修は有意義なものに終わりました。



11月1日～2日に全労済静岡推進本部との共催で「労働者福祉運動体験学習会」を実施しました。この体験学習会は福祉強化キャンペーンの一環であり、地域・地区労福協の会員の若手労組役員が労働運動・協同組合運動の歴史の場に立ち、見聞することで労働者福祉運動の理解を深めることを目的に開催しました。参加者は会員労組役員と事業団体の役職員で35名の参加でした。

■一日目 賀川記念館

賀川記念館を訪問して西参事から「共済の創始者 賀川豊彦氏の基本思想を学ぶ」の講演を受けました。西氏の講演を受け、賀川先生が人のために一生をささげたことと偉大さを改めて知ることが出来ました。

また、賀川先生が行った事業の中には福祉事業団体や労働組合の仕組み作りもありました。

具体的には、防貧の仕組みとして労働組合、助け合いの仕

第12次 中国浙江省総工会特別友好訪中団報告 「友好交流に関する基本合意書」の見直しを調印



中国浙江省総工会とは、1995年に第1次特別友好訪中団を派遣して以来、相互に訪問し友好を深めてきました。今年も11月18日から22日にかけて、池富県労福協理事長を団長に6名で訪問してきました。

(団長：池富県労福協理事長、副団長：角山連合静岡事務局長、団員：古川労金理事長、佐竹全労済本部長、稲垣県生協連会長、秘書長：大滝県労福協専務)
今次の訪中は、この間の友好の経過と



成果を踏まえながら、基本合意書を見直すことを目的に、上記県労福協3役全員が参加してきました。

11月19日に、中国浙江省総工会との意見交換会を実施し、中国側からは30数年に渡る友好関係蓄積への感謝が述べられ、また総工会の取り組み状況が説明されました。総工会としては、労働者の利益を守りサービス向上に努めていること、また貧困者対策は国家として取組んでいることなどの話がありました。日本側からは、同じく友好関係への感謝を述べると共に、掛川市出身で日中友好に尽力した松本亀次郎氏の紹介、労福協活動としての福祉強化キャンペーンの実施や事業団体全体の連携による取り組みなどを説明しました。

両国ともに、基本合意書の見直し論議を、事前に調整して進めてきた案どおりに、意見交換会の後に、基本合意書の見直しに関する調印式を執り行いました。

基本合意書の主な見直しとしては、①相互に交流してきた期間を5年毎に変更②費用負担としては訪問団体が渡航時および国内滞在費用を負担する方式に変更するなどを合意しました。

その後、訪中団は、嘉興市総工会との意見交換、嘉興市にある日本電産浙江有限会社を視察、上海総工会との意見交換を行いました。

基本合意書の見直しを図るという訪中でしたが、各地の総工会の役員との意見交換を通じて、労働者福祉の向上に努める組織としての幅広い取り組みや、労働者の利益とサービスを第一義に捉えた施策展開の信念などを見聞でき、有意義な訪中となりました。

今後は、新たな合意内容に基づき、過去からの実績と取り巻く環境を踏まえた中で、浙江省総工会との対応を進めていきます。



生活応援!! <静岡ろうきん>

県下いっせーローン相談会

2019年
2月13日水
&
2月17日日

マクドナルドの
RXM
「特別ご招待券」プレゼント!

お車の購入、お子さまの教育費、住宅のリフォーム、ローンのおまとめなど、何でもOK!
あなたにぴったりのプランを提案しますので、ローンのあれこれご相談ください!

平日のお仕事帰りに

休日にゆっくり相談

予約優先 2月13日水
17:00~19:00
(全店)

予約制 2月17日日
9:00~12:00 / 13:00~16:00
(全店)

ご相談のご予約は各店へお電話、ホームページからお手続き、または、下記フリーダイヤルへお問合せください。

〈マック〉で
選べるそうだ!ん
キャンペーン

ハンバーガー チキンリスブ ポテトS

期間中、〈静岡ろうきん〉へ無担保ローンのご相談に
来店された方、または、無担保ローンのインターネット
ローン仮申込後、正式に本申込いただいた方

先着 4,000名様に
もれなく!

マクドナルド3商品から1つ選べる!
特別ご招待券をプレゼント!

キャンペーン期間: 2018年12月1日(土)~2019年3月31日(日)
【条件】●対象となるお客さま(キャンペーン期間中、〈静岡ろうきん〉へ無担保ローン
のご相談に来店された方、またはインターネットローン仮申込後に本申込いただいた
方(1週につき1枚) ●各数回・複数店舗でのご相談の場合は、初回時のみプレゼント
の対象となります。●商品引換期限/2019年4月30日(火)まで ●商品引換対象店舗
静岡県内マクドナルド全店 ●原マック時間外(10:30まで)はご利用いただけま
せん。●1人につき1回1枚限り有効です。

静岡県内のマクドナルドでお引換いただけます!

※このチラシは特別ご招待券ではありません。

いつもあなたの目標で。
静岡ろうきん

ビボバ de ろうきん 携帯電話からでもOK!
フリーダイヤル 平日 9:00~18:00
0120-609-123

インターネットホームページ
http://shizuoka.rokin.or.jp
静岡ろうきん 検索

相談会のご予約
スマホ版に
アクセス!

労福協 7
なま〜に! 52

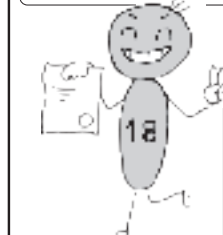
成年年齢引き下げ

成年年齢が2022年4月から、
現行の20歳から18歳に引き
下げるようになって知っている。



成年年齢が
18歳になると
何が変わるの。

親の同意がなくても、18歳になれば
自分の意志で様々な契約が
出来るようになるらしいよ。



じゃあ、
携帯電話も
親の同意が
なくても契約
できるの。

あたり前田のクラッカーだよ。
ただし、いままでと変わらない
ものもあるよ。



何かあるの。

飲酒や喫煙は
今まで通り
20歳にならないと
だめなんだ。



ありがとう。今日は
役に立つことを
教えてもらったよ。
子供に教えてやろう。



フードバンク ふじのくに



いつもフードバンク活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
またフードドライブの季節がやってまいりました。前回・夏に行ったフードドライブでは、
皆様からの多大なるご協力のもと、BOX設置204箇所、食品回収8.9トンという実績を残
すことが出来ました。

そして今回・冬のフードドライブでは、BOX回収箇所が更に拡大され、さらに多くの食
品が集まることが予想されます。BOXを見かけましたら、缶詰一個・レトルト食品一品か
らでも大丈夫ですので、ぜひご協力をお願い致します。また、集まった食品は、2月12日か
ら15日までにかけ、静岡市番町市民活動センターにて仕分け作業を行う予定となっ
ております。この仕分け作業も、毎回たくさんのボランティアさんのお力を借りること
になっております。今回も現在ボランティアさんを大募集中ですので、ご協力をご検討いた
だけますとありがたいです。

食品回収や寄付金について、いろいろな団体様からのご協力をいただきましたので、一
部になりますが、この場でご紹介いたします。

10月8日の「ライオンズクラブ・奉仕の日」にあわせ、県内78のクラブによる一斉
フードドライブを実施していただき、合計で約5トンの食品と、金銭の寄付をいただきま
した。

10月11日から15日にかけては、恒例になりつつある大丸松坂屋静岡店によるフード
ドライブの開催。



11月17日にはグランシップにおいて静岡県仏教
婦人会の記念大会において、「お米一合運動」を
行っていただきました。

また、株式会社静岡ユニオントラベルでジェフ
グルメカードの売り上げの一部をフードバンク
ふじのくにに寄付をいただきました。

このように皆様からのご協力により、現在では
ある程度ではあるものの、生活に困った方に、
食料を安定して供給することができておりま
す。

今後とも私たちの活動にご理解・ご協力い
ただけますよう、よろしくお願い致します。

ALWFゼミ マネージャー、リーダー、ステップアップの 3コースを開催しました

福祉基金協会では、2018年11月にALWFゼミ3コース
(11/3マネージャーコース、11/6ステップアップコース、11/8リーダーコース)を開催しました。

1.ゼミ・マネージャーコース

福祉事業団体の幹部役職員を対象に、下記内容で講演、報告を行いました。

第一部・講演

テーマ「ぼくらは地方で幸せを見つける」

講師：指出一正氏（「月刊ソトコト」編集長）

第二部・報告

テーマ「福祉強化キャンペーン」について

報告者：大滝正氏（静岡県労働者福祉協議会専務理事）

第一部・講演では、地方に移住した若者や、地域の人々が様々な活動を行い、町（街）が活性化しつつある様子が豊富な事例とともに紹介され、「観光以上移住未満」の「関係人口」を増やすことが大切であると話されました。指出氏は「ぼくらは地方で幸せを見つけるソーシャルな視点」は①関係人口を増やす、②未来をつくっている手応え、③「自分ごと」として楽しい、の3点であるとのまとめで締めくくりました。参加者の皆さんからは、「これまでに聞いたことの無い視点で語られた話で新鮮だった」といった感想が多く寄せられました。

第二部・報告では、県労福協が11月～1月に取り組んでいる「福祉強化キャンペーン」について報告し、福祉事業団体が立ち上がった当初のベンチャー気質などを再認識して自主福祉を強化しようとの呼びかけを行いました。参加者は62名でした。



指出講師による講演

2.リーダー、ステップアップコース

今年度は、過去2年間に続き、「協同組合間協同」を意識し、リーダー職員対象の「リーダーコース」、入職2～5年生を対象とした「ステップアップコース」を順次実施しました。

両講座の構成は共通で、下記のようなメニューで実施しました。

<午前>講義

①「静岡県労働者福祉運動小史講師団」メンバーによる「自主福祉運動の歴史に学ぶ」

②「静岡労金会員研修講師団」メンバーによる「労働組合と福祉事業団体」（リーダー、若手職員に期待するもの）

講師：小糸製作所労働組合中央執行委員長・岩崎真孝氏

ヤマハ発動機労働組合中央副執行委員長・永井新次氏



運動小史講義



労働組合から職員に期待するもの

③<午後>プレゼンテーションとグループワーク

「他の事業団体を知り、職場の仲間に広めよう」をテーマに、県労福協、ろうきん、県生協連、勤信協、静岡ユニオントラベルよりミニ・プレゼンテーションを行い、その後、グループワークで「他の事業団体を職場の仲間に広める」ためにはどうすれば良いのかを1グループ5人で話し合い、発表しました。今年度も、ワークショップにファシリテーションの手法を導入するとともに、グループワークにおいて、「えんたくん」というツールを導入するなど、工夫をこらしました。

参加者は、リーダーコース25名、ステップアップコース25名でした。



「えんたくん」を使ったグループワーク

ZENROSAI NEWS
1818B043

大きな被害をもたらす 台風や集中豪雨！

台風に対する
住宅・家財の保障に
備えていますか？

床上浸水 損壊 家財の被害

全労済の
住みいる共済
火災共済・自然災害共済

2018年は静岡県でも大きな被害が...

台風24号 (2018.11.27時点)
全国で39,514件の被災受付
静岡県では7,531件

1件あたりの支払共済金額	
火災共済	97,544円
自然災害共済	296,545円

共済金支払いの約**36%**が
台風によるものです！！

自然災害による
お支払い
85.4%

※全労済2017年度「住みいる共済」に関する共済金・原因別支払件数

「自然災害共済」にご加入の方には、
より多くの共済金をお支払いすることができます。

万ーのために
住みいる共済で備えませんか？

スムーズな生活再建にむけて必要な自助努力。 全労済の「住みいる共済」が3つの安心でサポートします！

安心1 台風をはじめ
自然災害を
幅広くカバー！

風水害・火災・地震などから
住宅と家財を守る保障です。

安心2 掛金がお手頃！

風水害・地震などの発生確率の
高い静岡でも変わらない、「全国
一律の掛金」です。

安心3 「再取得価額」
で保障！

火災などの被害に対して、古い住宅
や家財でも、同等のものを新たに購
入・修理する費用を保障します。

全労済の住みいる共済なら
火災共済・自然災害共済
(大型タイプ) 月々 **1,250** 円の掛金で
100口加入 (建物+家財) (鉄骨・耐火構造の場合)

風水害のとき **1,000万円**
地震のとき **300万円** の保障！

■お見積もり・ご相談は、所属団体 または 最寄りの共済ショップまでお問い合わせください■

●共済ショップ沼津店 TEL:055-923-6655

●共済ショップ静岡店 TEL:054-254-6031

●共済ショップ浜松店 TEL:053-454-6031

●共済ショップ富士店 TEL:0545-64-6031

●共済ショップ藤枝店 TEL:054-643-6031

●共済ショップ磐田店 TEL:0538-86-6031

全労済静岡推進本部(静岡県労働者共済生活協同組合)

全労済は、営利を目的としない保障の
生協として共済事業を営み、組合員の
皆さまの安心とゆとりある暮らしをめ
ざしています。出資金をお支払いいた
だいて各都道府県生協の組合員にな
れば、各種共済をご利用いただけます。

**保障のことなら
全労済**
全国労働者共済生活協同組合連合会

沼津

自分の人生のしまい方



日時:3月6日(水) 13:30~15:30
会場:沼津労政会館 会議室
募集:80名
申込:ライフサポートセンター東部 ☎ 055-929-9820

講師:小谷みどりさん
博士(人間科学)。専門は生活設計論、死生学、葬送問題。東京大学医学部附属病院客員研究員、立教セカンドステージ大学兼任講師、奈良女子大学非常勤講師などをつとめる。最新著は、『没イチ パートナーを亡くしてからの生き方』(新潮社)、『〈ひとり死〉時代のお葬式とお墓』(岩波新書)、『ひとり終活』(小学館新書)など多数。

ロッキーカレッジの開催報告



自分らしく生き、自分らしく逝く
戸松義晴さん(沼津・静岡)



人生100年時代の終活
中澤まゆみさん(浜松・沼津・静岡)



あなたは苦痛・苦悩を乗り越える
力をもっています
高木慶子さん(浜松)



一步一步ありがとう
妻・田部井淳子と歩いた道
田部井政伸さん(浜松・沼津・静岡)



叱らなくても子どもは伸びる
親野智可等さん(焼津)



美しくなるための食事法
加藤初美さん(掛川)



がんばらない介護
橋中今日子さん(富士)



笑って学べる収納セミナー
収納王子コジマジックさん(静岡)

静岡

テレビ寺子屋公開録画



日時:2月16日(土) 13:15~15:15
会場:静岡労政会館 6階ホール
募集:250名
申込:ライフサポートセンター中部 ☎ 054-270-3963

*テレビ番組収録の為、テレビに映る可能性がございます。
*当日は30分番組を2回収録後、参加者向けのミニ講演会(15分)を予定しております。

講師:落合恵子さん(作家・クレヨンハウス主宰)
株式会社文化放送アナウンサーを経て、作家活動に。執筆と並行して、東京青山、大阪江坂に子どもの本の専門店クレヨンハウス等を展開。著書「老いることはいやですか?」(朝日新聞出版)、「決定版 母に歌う子守唄 介護、そして見送ったあとに」(朝日新聞出版)、「泣きかたをわすれていた」(河出書房新社) 他、多数。

浜松

たかが雨ではすまされない

1/28
より
受付開始

日時:3月9日(土) 13:30~15:30
会場:浜松市地域情報センター
募集:130名
申込:ライフサポートセンター西部 ☎ 053-466-6307

講師:森朗さん(気象予報士)(株)ウェザーマップ代表取締役社長
慶応義塾大学法学部卒業。趣味のウィンドサーフィンや海好きが高じて、1995年に気象予報士資格を取得。一般企業から転職し、ウェザーマップに入社。TOKYOMX気象キャスターを経て、TBS「ひるおび!」など、テレビ・ラジオ番組に多数出演。全国で講演活動も行っている。著書「異常気象はなぜ増えたのか-ゼロからわかる天気のはしくみ」(祥伝社)、「海の気象がよくわかる本」(エイ出版社)など多数。



暮らしなんでも相談・ロッキーカレッジの情報はこちら。

ライフサポートセンターしずおか

検索

●「ALWF(アルフ)ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!

会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、
お申し込み等は下記で承ります。

■問合せ先
公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会
ALWFロッキーセンター

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県勤労者総合会館3階
TEL 054-273-3000 FAX 054-272-7326



日常生活で起こるトラブルや悩みごと等のご相談に応じます。お気軽にご利用下さい。

★暮らし何でも相談

消費生活、家庭、労働、子育て、介護、年金、住まい、多重債務、融資だけでなく、生きがい、生活設計、ボランティアなど、充実して暮らすための相談なども結構です。

★豊富な相談協力ネットワークにより、適切な専門機関をご紹介します。
(弁護士、司法書士、行政機関、社会福祉協議会、金融機関、NPO団体等)

★相談は無料

★県内6箇所のセンターで相談に応じます。

相談ダイヤル
受付は平日9:00~17:00

東 部: 055-922-3715 西 部: 053-461-3715
中 部: 054-273-3715 中東遠: 0538-33-3715
しだいはばら: 054-646-6055 岳 南: 0545-51-3715

第14回 チャレンジ川柳 新年川柳のお題は「一方通行」

「ろうきんグリーン友の会県連絡会」・「静岡県退職者福祉協議会」共催、
【ライフサポートセンター友の会】協賛で、川柳の募集を行います。



チャレンジ川柳の募集で～ず
★ユーモアに風刺をきかせ、
そしてホロリ
そんな作品募集中

募集期間 2019年 1月15日(火)～2月18日(月)
応募規定 <ろうきん>や<全労済>にお取引のある方であれば、
どなたでも参加できます。ただし、お一人さま 一首、
未発表のものに限ります。
応募方法 所定の用紙に記入して、下記に備え付けの応募箱に
投函または窓口にご提出ください。
・静岡県労働金庫 本支店
・県および各地区の労働者福祉協議会事務所
・ライフサポートセンターしずおか各事務所

賞と賞品 最優秀賞 1点 1万円相当の商品券
優秀賞 5点 5千円相当の商品券
佳作 数点 3千円相当の商品券
入選 数点 千円相当の商品券

★応募作品は、外部の有識者による審査会にて、厳正に審査致します。
★入選作品の著作権は「ろうきんグリーン友の会県連絡会」「静岡県退職者福祉協議会」に帰属するものとします。
★入選作品ならびに入賞者は、ライフサポートセンター友の会・ホームページ、次号会報にて公表します。
★最優秀賞ならびに優秀賞は、表彰式を行います。佳作、入選者は賞品の発送をもって表彰に代えさせていただきます。
★応募者の個人情報、入賞者への賞品の発送及び本件に関する諸連絡にのみ使用させていただきます。

お問合せ先 ろうきんグリーン友の会県連絡会事務局・
静岡県退職者福祉協議会事務局
☎054-275-1388

協賛 ライフサポートセンター友の会
後援 静岡県労働者福祉協議会・静岡県労働金庫・全労済静岡推進本部

第24回 退福協西部ブロック グラウンドゴルフ大会開催しました

■10月23日(火)、西部ブロックでは初めてのGG会場となるエコパにて、爽やかな陽気の中、西部ブロック7地区より
24チーム144名がグラウンドゴルフを通じて親睦交流を図ると共に、熱戦を繰り広げました。
■今年は袋井地区退福共が担当地区となり、ろうきん袋井支店の多大なご協力を頂き開催する事ができました。
地区の皆さんとろうきん袋井支店の皆さんに改めて感謝申し上げます。

◆団体戦結果発表 (敬称略)

◇優勝 磐田Cチーム
・鈴木宏忠 ・村松富江 ・安達 勝
・後藤勝功 ・鈴木京子 ・永田昌三
◇準優勝 小笠南Aチーム
・赤堀次秋 ・平川和男 ・大西孝枝
・橋爪啓行 ・鈴木 寿 ・赤堀てる子
◇第3位 浜松Cチーム
・田畑和彦 ・加茂正義 ・中野けさ子
・西林睦人 ・佐藤健一 ・袴田成子

◆個人戦 男子の部

◇優勝 浜北B 村松光次
◇準優勝 浜松C 佐藤健一
◇第3位 袋井C 松尾省三

◆個人戦 女子の部

◇優勝 小笠南A 赤堀てる子
◇準優勝 湖西A 北角きみ子
◇第3位 小笠南B 尾内久子

※入賞された皆さん、おめでとうございます。もちろんスコアも大事ですが、
何よりもこうして皆で集まって、素晴らしい会場で元気にプレーできる事が楽しみなんですネ。

■「退福共に加わって、地域の仲間と楽しく充実した人生を」というスローガン通り、
健康で元気に日々過ごしていける事に感謝です。



団体戦優勝チーム 磐田Cチームのみなさん



会場では「フードドライブ」も実施し、
たくさんの食糧
支援を頂きました



個人戦男子の部
優勝者村松さん



個人戦女子の部
優勝者の赤堀さん

フードバンク活動支援ジェフグルメカードキャンペーンにより

フードバンクに 103,885円を寄付



2018年4月1日から9月30日まで県下各地
において展開いただいた「フードバンク活動
支援キャンペーン」は、たいへん多くの会員
のご支援とご協力により、成功裡に終了する
ことができました。この間にグルメカードを
購入いただいた団体数は、県下全域で88
会員にのぼり、また各事業団体にも大き
なご支援をいただきました。こうした結
果、目標としていた10,000枚を大き
く超える20,777枚を購入いただきました。
ご購入いただいたジェフグルメカードは、
諸会議の日当分としてのご使用やイベ
ント等の景品などにも積極的に活用いた
だきました。

これを受けて購入いただいた金額の1%に
あたる「103,885円」を(株)静岡ユニ
オント

ラベルよりフードバンクふじのくにに寄付させていただきます。

11月14日(水)には寄付金の贈呈式が行われ、(株)静岡ユニオントラベルの原社長より
フードバンクふじのくにの日詰理事長に寄付金が贈呈されました。原社長からは「県下の多くの労組や事業団
体の理解と運動により、大きな協力をいただいた。フードバンク事業への期待の大きさを
あらためて感じる事ができた。是非、フードバンク事業の今後の活動強化に役立ててほ
しい。また、(株)静岡ユニオントラベルとしても今後もフードバンク事業を支援すると
ともに、連携して事業をすすめていきたい。」との挨拶があり、これを受けて、日詰理
事長からは「大変なご協力に感謝申し上げる。フードバンク事業も5年目に入り、活動
範囲も拡大している。この資金は、今後のフードバンクの活動に有効に使わせていた
だきたい。」との謝辞がありました。

今後も、ユニオントラベルの利用による福利厚生活動の充実とともに、フードバンク活動の一層の支援をお願いします。

静岡ユニオントラベル 特別プラン

2名様1室ご利用時 お一人様 (税込)
2018年OPEN 西館客室 12,960円～
◎ご夕食 和洋中会席「八雲」

2019.1/15 火 ～ 4/30 火

プラン 限定特典 お一人様1枚
館内利用券 1,000円付

※ゴールデンウィーク・一部ホテル指定日は対象外となります。
※お電話のご予約限定です。 ※写真はイメージです。
※ご予約の際、「ユニオントラベルプラン」とお伝えください。



夕映え和モダン洋室テラス付



YH 焼津グランドホテル ☎0120-271-120 TEL.054-627-1121
(固定電話のみ)

人物登場

地区労福協事務局長のリレートーク No.31

ナガイ ツトム
永井 務

榛南地区労福協：事務局長
出身組織：小糸製作所労働組合
役職名：中央執行委員 榛原支部長

- ①趣味：キャンプ・BBQ・ドライブ・カメラ
- ②モットー：一日一膳
- ③最近感動したこと：4歳の娘に「部屋の片づけをしろ」と言われ、娘の成長が嬉しくて感動した。
- ④最近失敗した事：最近ではなくいつものことですが、同じような物を買ってしまこと。



皆さん、こんにちは。榛南地区労福協で事務局長を務めています小糸製作所労働組合榛原支部の永井務です。

榛南地区労福協事務局長に就任してから早くも1年半が経過しました。

自分自身、まだ経験不足で色々な面で知識も少なく、日々勉強の毎日ですが、自分のやれることは自ら率先してやろうと心掛け日々活動しています。

それでは、私たち榛南地区労福協の主な活動をご紹介します。

17年度の榛南地区労福協の主な活動は、「連帯・共同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!」をスローガンに榛南地区労福協として県労福協や関係団体と連携しながら、働く人とその家族の暮らしを守る「勤労者福祉の向上に向けての活動」を行なって来ました。

この活動では、会員労組から行政への要望事項を取りまとめ、牧之原市と吉田町へ要望書を提出し、勤労者の切実なる思いを行政のトップに伝える活動を行なっています。

もう一つの主な活動として、地区福祉活動があります。

この活動では、社協主催のイベントに労福協として参加したり、「フードバンクふじのくに」への活動支援や、教育、研修活動、各種セミナーの開催などがあります。

そのような中、新たな取り組みとして、吉田町特別支援学校の文化祭「もえぎ祭」に労福協役員を派遣し、文化祭の運営をサポートしました。

この他にも、ご家族で楽しんでいただけるツアーの開催や、暮らしに役立つ講演会、セミナー、多重債務、消費者問題などにおいても、被害防止のための啓蒙活動にも取組んでいます。

以上が榛南地区労福協の主な活動と取組みになりますが、自分はまだまだ経験が浅く、周りの方々に迷惑を掛けてばかりです。今後は、関係労組の方や、榛南地区労福協の方々のお力をお借りして今まで以上に頑張っていきますので、どうぞ宜しくお願いいたします。また、どこかで見掛けた際には、気軽に声を掛けていただくと嬉しいです。

今後とも宜しくお願いいたします。



運動継承!

事業団体職員・労福協役員へ

贈る言葉



ライフサポートセンター友の会
事務局 次長
八木 衛氏

「ライフサポートセンター友の会」の設立経過と果たすべき役割について その(3)

◆2006年4月にライフサポートセンター準備室が開設され、同年8月の県労福協第2回幹事会では、退福協やろうきんグリーン友の会との関係の整理という段階に進んできていました。

そして2006年9月25日 ライフサポートセンターしずおか設立総会が開催され、10月24日、静岡県本部、と東部（沼津）、中部（静岡）、西部（浜松）の事務所で活動が開始されたのです。それと同時に「ライフサポートセンター友の会」も設立をして、労働金庫の会員として正式に加入しております。

◆この当時、ライフサポートセンター静岡のスタッフは6人か7人位であったと思いますが、一人で二役の仕事をこなすという大変な役割を担っていたのです。もちろん当初からライフサポートセンター事業とライフサポートセンター友の会は別物でありますので、それぞれ別に担当を配置して進めていく事が望ましかったに決まっております。

しかし、財政的にも何も無いところからスタートしていますので、事務局の方々には大変なご苦勞を頂き、片方でサポート事業（何でも相談）を進めながら、もう片方で労働組合さんを訪問してライフサポートセンター事業について労組役員に説明し、更に定年退職予定者にライフサポートセンター友の会について説明をしてご加入いただき、ろうきん取引や全労済取引を継続していただく、また退職者が出た時にはライフサポートセンター友の会に加入するよう指導して下さいね…と労組役員に事業のPRと会員加入勧誘活動をしてきたのです。

このような状況が一定期間続いておりましたので、ライフサポートセンターとライフサポートセンター友の会とは、同じ団体と誤解されても致し方ない、という気にもなるものです。ちなみに、「ライフサポートセンターしずおか」の呼称として「サポセンしずおか」という呼び名が（意図的なのか自然発生的なのかは知りませんが）浸透してきて、「サポセン」という言葉の響きも良く、いつの間にか呼称として定着もしてきたのです。

◆2011年5月ろうきんグリーン友の会がライフサポートセンター友の会に団体加入しました。また翌月の6月には、議論を重ねた上で、県退職者福祉協議会がライフサポートセンター友の会に団体加入をしました。また連合の個人加盟労組である連合メイトもライフサポートセンター友の会に加入するという事も決定しました。

◆2013年5月のライフサポートセンター友の会の役員会・総代会に於いて、友の会の規約を改訂しました。友の会の会員とは……
①雇用や賃金形態に関わらず賃金・報酬により生計を営む者、②定年退職により、年金またはそれに類する所得（貯蓄等含む）により生計を営む者、③勤務先を早期・中途退職し現在無職または求職中の者、④個人事業主となり自営業として働く者、⑤成人で家事労働に従事する者、⑥上記の者と生計を一にする18歳以上の親族、という具合に会員資格を拡大し、勤労者等の示す範囲を明確化しました。

◆併せて、今まで通称として「サポセン友の会」と呼んでいたものを、福祉基金協会のサポセン事業といろんな場面で混同していましたので、区別ける意味を込めて「ライサポ友の会」と変更しました。結成当時は、サポートセンターとして行う事業を享受する事ができ

る「友の会」であったものが、ろうきんや全労済の取引を組織として受け入れる事ができる独自の「会員」として成長してきましたので、勤労市民のライフをサポートする友の会である事を強調する意味も込めて「ライサポ友の会」と呼ぶ事にしました。

◆その後、各地区労福協や会員労組のご理解とご協力により、ライフサポートセンター事業も「何でも相談」を中心に順調な発展を遂げていくのですが、同時にライサポ友の会の会員数も月を追うごとに増加し、ろうきん預金や融資残高も年々増加してきたのです。

◆ライサポ友の会としては、労働者の自主福祉運動としての活動主体はあくまでも地区と地域の労福協組織が担うべきものであるという考えを持ち、ライサポ友の会の資金の活用は、この地区労福協の活動に寄与するものでなければならない……ある意味この活動資金の効率的効果的配分をシステムの司る組織としてライサポ友の会を構築しなければならない、という原則を確認しました。そこで誕生した制度が「地域・地区活動助成金制度」であります。その考え方は……

「地域・地区活動助成金」について

◆「お互いに支え、助け合う活動を通じて労働者が自立し豊かに暮らすことを目的とした運動」を「自主福祉運動」と呼んでいます。戦後の混乱期を起点として始まりましたが、現在においてもその必要性・重要性は変わっていません。

◆「ライフサポートセンター友の会」は、この自主福祉運動を進める「福祉事業団体」の事業内容の紹介や事業活動への参画を推奨する事を通して、友の会会員（定年退職者や労組を持たない勤労市民とそのご家族が加入）の生活の安定と福祉の向上に寄与することを目的としています。

◆「ライフサポートセンター友の会」は、自主福祉運動の基盤は地域や地区にあり、運動の主体は地域ならびに地区の労働者福祉協議会にあるものと考えています。そして、私たちが目指す「自主福祉運動」の拡充と発展の循環は、地域ならびに地区の労働者福祉協議会の活動如何にかかっていると考えています。

◆「ライフサポートセンター友の会」は、2015年度より、「地域・地区活動助成金制度」を創設しました。この助成金は、各地域ならびに地区の労働者福祉協議会に対して、より充実し拡大した活動の継続・発展を支援するものであります。

◆この「地域・地区活動助成金制度」は退職者や勤労市民とご家族の皆様方が、「ライフサポートセンター友の会」に加入し、「静岡県労働金庫」をご利用いただくことにより継続することが可能となります。これからも「静岡県労働金庫」のご利用をお願いするとともに、「ライフサポートセンター友の会」への会員加入活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

続く

チャリティボウリング大会開催



10月27日、袋井グランドボウルにて、『中遠地域労福協チャリティボウリング大会』を開催しました。磐田・袋井地区労福協から44名の方に参加していただき、12チーム対抗・ハイレームゲームを楽しみました。

ハイレームゲームとは、チーム内で一番得点が高かった人のフレームがチームの得点となる団体戦のゲームです。3人～4人でチームを組みましたので、自分が失敗してもメンバーで助け合うことができます。ゲーム中はストライクやスベアが出るたびに歓声があがりハイタッチ！大変盛り上がりました。

優勝したNTN労働組合のチームは、2ゲームでスコアが478。ストライク15スベア7と高成績でした。上位入賞者をはじめ参加者全員に豪華賞品(?)があり、大変喜んでいただきました。

当日に集めさせていただいた寄付金は労福協フェスタのバザー売上金と合わせ、袋井市の放課後児童クラブへ寄贈する予定です。ご協力、ありがとうございました。



地域・地区労福協の活動予定

月	日	曜日	開催時間	催事(イベント)	会場(場所)	参加資格・参加費など	主 催	備 考
1月	18	金	18:00～	労福協トップセミナー	磐田グランドホテル	会員役員	中遠地域労福協	中遠地区労福協 ☎0544-24-60291
	18	金	18:30	新年の集い	クリスタルホール パテオン	会員のみ-有料	富士宮地区労福協	富士宮地区の賀詞交歓会です。 お問合せ先 富士宮地区労福協 ☎0544-24-6029
	22	火	18:30	掛川地区労福協 親睦ボウリング大会	掛川毎日ボウル	会員有料 (1人500円)	掛川地区労福協	定員100人になり次第、締め切り 問い合わせ先 掛川地区労福協 ☎0537-61-2122
	23	水	18:30～	新春落語	プラザおおるり	どなたでも・無料	島田榛北地区労福協	整理券が必要です。 問い合わせ先 島田榛北地区労福協 ☎0538-32-2706
	24	木	18:15～	新春のつどい	平鶴	会員のみ-有料	伊東熱海地区労福協	お問合せ先 伊東熱海地区労福協 ☎0557-36-2655
	25	金	18:20～	新春パーティー	ホテルオーレ藤枝	会員のみ 会費3,000円	志太地区労福協	連合志太榛原地協との合同開催 お問合せ先 志太地区労福協 ☎054-645-2333
	25	金	18:30～	西遠地域ALWF福祉とくらしのセミナー	アクトシティ中ホール	整理券持参者 無料	西遠地域労福協 浜松市労福協 湖西地区労福協 他	澤口俊之氏 講演会 夢をかなえる脳 ～たくましく生きる子供を育てたいと思う親にできること～
	25	金	18:00	トップセミナー	袋井市総合センター	会員のみ-無料	袋井地区労福協	認知症についてのセミナー。募集人数は30名です。 お問合せ先 袋井地区労福協 ☎0538-45-1221
2月	26	土	14:00～17:00	無料法律相談	磐田地区労福協 事務所	どなたでも・無料	連合中遠地協、 磐田地区労福協	1組30分どなたでも無料 完全予約制 お問い合わせ先 磐田地区労福協 ☎0538-32-2706
	30	水	18:00	ボウリング大会	柿田川パークレーンズ	会員-有料	三島地区労福協長泉支部	お問合せ先 三島地区労福協長泉支部 ☎055-955-7670
	3	日	9:30	セカンドライフ セミナー	パレスホテル掛川	どなたでも	静岡県労働者福祉基金協会 ろうきん掛川支店・掛川地区労福協	お問合せ先 ろうきん掛川支店 ☎0537-24-5110
	20	水	18:30～	就労支援セミナー	焼津市文化会館 練習室	どなたでも	志太地区労福協	お問合せ先 志太地区労福協 ☎054-645-2333
	21	木	18:20	勤労者スキル アップセミナー	三島商工会議所	会員-無料	三島地区労福協	お問合せ先 三島地区労福協 ☎055-955-7670
3月	23	土	14:00～17:00	無料法律相談	磐田地区労福協事務所	どなたでも・無料	連合中遠地協、 磐田地区労福協	1組30分どなたでも無料 完全予約制 お問い合わせ先 磐田地区労福協 ☎0538-32-2706
	28	木	18:20～	ボウリング大会	藤枝グランドボウル	会員のみ 1チーム2,000円	志太地区労福協	お問合せ先 志太地区労福協 ☎054-645-2333
	1	金	受付18:00 18:30～	ボウリング大会	ピラ江戸屋ボウル	会員のみ-有料	富士宮地区労福協	会員相互の交流ボウリング大会です。 お問合せ先 富士宮地区労福協 ☎0544-24-6029
	16	土	9:30	東遠地域労福協 親睦 ソフトバレーボール大会	菊川市民総合体育館	会員有料 (1チーム1,000円)	東遠地区労福協	お問合せ先 東遠地域労福協 ☎0537-61-2122
	23	土	14:00～17:00	無料法律相談	磐田地区労福協事務所	どなたでも・無料	連合中遠地協、 磐田地区労福協	1組30分どなたでも無料 完全予約制 お問い合わせ先 磐田地区労福協 ☎0538-32-2706
下旬		未 定		学用品カンパ 寄贈	浜松市企画調整部 国際課 外国人労働者支援センター 社会福祉法人 英会 児童養護施設 清明堂	———	浜松市労福協 ライフサポートセンター西部	お問合せ先 浜松市労福協 ☎053-465-1155

第33回 労福協まつり活動報告



10月14日(日)浜松市労福協と浜松市の共催で浜名湖ガーデンパークにて、第33回「はまつ労福協まつり」が開催されました。

当日はオープニングセレモニー直前まで雨が降りましたが、天気予報も敵申し雨も上がった中、ご来賓の挨拶を頂戴し、テープカットを皮切りに労福協まつりがスタートいたしました。昨年は雨の影響もあり来場者数も伸び悩みましたが、今年は13,655人の多くのお客様におこしいただきました。

会場内は、入口付近の毎年好評となっているジャガイモ販売をはじめ、模擬出店31店舗・一般商店39店舗の露店が並び賑わいをみせ、来場者の皆様には買い物・食べ歩き・イベントを楽しんでいただけだと思います。

ステージでは、例年開催のスウィングパークジャズオーケストラ、キャラクターショーに加え、今年より初参加のパトントワーリング「TAKE(タケ)Dream」は、観客を魅了し、歓声も多くわきあがっておりました。また浜松地区退福共によるカラオケのど自慢大会も開催され、プロ顔負けの美声を披露していただきました。

中央芝生広場・イベント広場では、朝に降った雨の影響で芝生の状態が心配ではありましたが、晴天のもと、大勢の親子連れのお客様で賑わいをみせ、フアフア、エアゴール、ダーツボール、パッテリーカー、木工教室をお楽しみいただきました。

木工教室においては、親子連れのお客様を中心に木の温もりと触れ合っていただく中で、木材と格闘しながら、木琴などを作製していただきました。

チャリティバザーにおいては、多くの方の協力により集まった品物を求め、オープン前より多くのお客様にお並びいただきました。結果、昨年を大きく上回る265,900円を売り上げることができました。ありがとうございました。

昨年は出来なかった餅投げも中央芝生広場で盛大に行われ、労福協まつりのフィナーレを皆様で迎えることができました。

いずれにしても、役員・スタッフの皆様の結束と協力で、多くのお客様にお越しいただき秋空の下で盛大に開催することができました。来年の開催につきましても浜松市のご協力をいただく中で、勤労者と市民のコミュニケーションの場として多くのお客様にお越しいただき、楽しんでいただけるイベントになるように、役員全員一枚岩となって準備を進めてまいりたいと思います。引き続きの皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

磐田地区労福協

地域・地区労福協活動紹介

第26回 労福協 ろうきん秋祭り

11月10日(土)、ろうきん磐田支店を会場に「第26回労福協・ろうきん秋祭り」が開催されました。秋晴れの澄んだ青空の下、実行委員長の開会宣言とともにステージから会場を盛り上げたのは、ヤマハ発動機「赤とんぼプラスアンサンブル」さん。ファンファーレに始まり、たくさんさんの名曲で会場を温めました。ステージから会場へ目を向けると、賑わう模擬店の数々に会場に早くもお越しいただいた地域の方や会員単組間のコミュニケーションも広がります。ステージに目を戻すと、ダンススタジオ「R@bbit」さんによる元気いっぱいキッズダンス。小中学生の「かっこかわいい」姿が会場を更に盛り上げます。パトンを引き継いだのは7年連続出演の「有徳みか」さん。エレクトーンの楽しい演奏に誘われ、磐田市のマスコットキャラクター「しっぺい」も遊びに来てくれました。その後、「Nissei Rossoバンド&高校3年生シンガーソングライターおおたりお」さんによるバンド演奏も加わり、最後には豪華景品が当たる大抽選会、お菓子・餅投げ大会と、磐田の秋空に一段と大きな歓声が響き渡る中で終了しました。終わってみれば、昨年実績から200名を超える770名もの方々



にご来場いただき大盛況！本当にたくさんの方で賑わいました。当日会場にお越しいただいた皆さん、運営スタッフの皆さん、本当にありがとうございました。来年も皆さんで楽しみましょう！！



〈マック〉きょういく？

キャンペーン

★キャンペーン期間★
2018年11月1日(木)▶2019年3月31日(日)

期間中、〈静岡ろうきん〉で、
カード型教育ローン「みらい」を
お申込みいただいた方先着300名様に！

「マックカード 1,000円分」 (500円分×2枚) をプレゼント！

【条件】●対象となるお客さま／キャンペーン期間中、〈静岡ろうきん〉で、カード型教育ローン「みらい」をお申込みいただいた方先着300名様(1組につき1回)●複数回・複数店舗でのお申込みの場合は、初回時のみプレゼントの対象となります。



先着
300名様に



一括でお借り入れいただく方には、教育ローン『役立宣言』もご用意しています。



いつもあなたの目線で。
静岡ろうきん

ビボパ de ろうきん 携帯電話からでもOK!
フリーダイヤル 平日 9:00～18:00
0120-609-123

インターネットホームページ
<http://shizuoka.rokin.or.jp>
静岡ろうきん 検索

仮審査申込みはコチラ！
スマホ版に
アクセス！



あなたのマイカー 補償の見直し してみませんか？



全労済で



1818A023 ZENROSAI NEWS

まずはお見積もりを！

の写しを
所属団体 または
共済ショップへ
ご持参ください。

※現在の補償内容にあわせてお見積もりをさせていただきます。

所属団体を通じて
ご加入いただくと
さらに **おトク！！**

**団体掛金が
適用されます！**

2019年1月制度改定

カーライフを応援する、新しい補償
マイカー共済
火災・盗難・衝突・自然災害

衝突被害
軽減ブレーキ
(AEB)割引
の新設

ロードサービス
の拡充

掛金平均
3.6%
引き下げ！

全労済ホームページでも
お見積もりができます！！

全労済 見積もり 検索

■お見積もり・ご相談は、所属団体 または 最寄りの共済ショップまでお問い合わせください■

●共済ショップ沼津店 TEL:055-923-6655 ●共済ショップ富士店 TEL:0545-64-6031
●共済ショップ静岡店 TEL:054-254-6031 ●共済ショップ藤枝店 TEL:054-643-6031
●共済ショップ浜松店 TEL:053-454-6031 ●共済ショップ豊田店 TEL:0538-86-6031
全労済静岡本部(静岡県労働者共済生活協同組合)

※お問い合わせの際は、お名前・電話番号・住所・所属団体・共済ショップ名をお知らせください。

※お問い合わせの際は、お名前・電話番号・住所・所属団体・共済ショップ名をお知らせください。

感謝・お祝いの ライフステージに 選べるギフト

大好評！ ギフトカード各種

- UCギフトカード
- ジェフグルメカード
- クオカード
- JTB旅行券

NEW!!
クオカード
「webカタログギフト」
新登場！

JTB えらべるギフト 「たびもの撰華」

「楽しい」「時賞」と「年賞」を、
「旅」の気持と共につくる
をコンセプトとした、カタ
ログ式のギフトです。

たびもの
撰華

好評取扱中

たびもの
撰華

〒422-8067 静岡市駿河区南町11-22 静岡労働会館3F
TEL 054(203)6877(代)

(株)静岡ユニオントラベル

静岡県知事 登録 旅行業 第2-309号
FAX 054(203)6878
<http://www.union-travel.co.jp>



読者のページ



■先日、コジマジックさんの収納セミナーに参加させていただきました。今までは？残すもの、捨てるもの？で物を分別しようとしていた為、なかなか進まずいつも途中棄権でした。今回は帰ってから早速引き出しを？使っているもの、いないもの？で片付けてみました。これなら私でも出来そうです。これからも生活に密着した事案なのに？目からウロコ？的なことをご紹介しますと大変有難いです。よろしくお願いします。

静岡市 谷川様

■「フードバンクふじのくに」を初めて知りました。飽食の時代などと聞きますが、食料を必要としている人が多くいることを知らずに恥ずかしく思いました。自分にできることとして、残さずご飯を食べるのは当然として、スーパーでの買い物のときは余計なものは買わないよう心掛けたいと思いました。

浜松市 小池様

■今回、ロッキー奨学金という存在を知りました。我が家にも高校生の子供がいるので、身近に感じ子供にも授与式のページを読ませました。大学は高校までと比べて、かなりお金がかかるので親として奨学金はとてもありがたいです。今後も続けてもらえる事を願います。

藤枝市 内野様

■労働組合の役員の方から全労済のマイカー共済を勧められて、見積りをとってもらいました。掛金が安くなり説明もていねいにしていただいて変えることになりました。本当にありがとうございました。

静岡市 松下様

あなたも労福協だよりにご意見、ご質問をお寄せください。掲載させていただいた方には粗品をプレゼント！

present



労福協のホームページ

*クイズの応募やご意見等の投稿ができます
<http://plaza3.dws.ne.jp/~scn00855/>
検索サイトはこちらから

静岡県労福協 検索

労福協のブログ

*営業日は毎日アップしています。
検索サイトはこちらから

こちら黒金町 検索

あなたも 2,000円を ゲットしよう！

ホームページからの
応募も可能です

①第12次中国浙江省総工会
特別友好訪中団の団員は何名？
A：3名 B：6名 C：10名

②労働者福祉運動体験学習会の参加人数は？
A：5名 B：15名 C：35名

③今チャレンジ川柳のことしのお題は？
A：一方通行 B：横断禁止 C：一時停止

答えをA・B・Cの中から選んでいただき、ハガキ・FAX・E-mailの何れかでご回答ください。正解者の中から、抽選で5名様に2,000円のジェフグルメカードを差し上げます。また、ご意見・ご感想等をお寄せいただき、掲載させていただいた方には粗品をプレゼントします。

■締 切 日 2019年2月22日(金)まで [消印有効]
■記載項目 ①お名前 ②電話番号 ③郵便番号と住所 ④クイズの答え ⑤メッセージ

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1
「県労福協だより編集係」
FAX 054-273-3110

E-mailは労福協ホームページの
郵便ポストをご利用ください。
クイズの答えはメッセージをお願いします。

郵便ポストをクリック

クイズ 前回の答え

(1) C：660,000円
(2) A：2018年11月1日～2019年1月31日
(3) C：9人

当選者

○藤 枝 市 門 崎 三重子様
○掛 川 市 黒 田 佳子様
○御前崎市 植 田 浩光様
○浜 松 市 鶴 見 恒幸様
○富士宮市 青 木 伶奈様

事務局員紹介

北駿地区労福協



とりこし えりこ
氏 名／鳥越恵理子
血液型／ O 型
趣 味／読書

北駿地区の事務局員となり、1年が経ちます。この1年間、慣れない仕事に慌ててしまうこともありましたが、役員や会員の皆さまにご協力いただき、様々な取り組みを無事に行うことができました。役員、会員の皆さまには大変感謝しております。今後は、仕事をもっと円滑に進められるようになり、会員の皆さまの活動を盛り上げていくお手伝いができるよう、がんばっていきたいと思います。家庭では高校2年生の娘と、小学4年生の息子の母として、まだまだ子育て奮闘中です。

Workers Art Exhibition 2019

作品募集

【募集期間】平成31年
2月25日(月)～3月15日(金)



出品料は
無料です!

全ての作品を
展示します!

出品者全員に
参加賞を進呈!

第69回

静岡県勤労者総合美術展

展示期間 平成31年4月10日(水)～4月14日(日) 展示会場 グランシップ展示ギャラリー

- 主催／静岡県労働者福祉協議会・静岡県下各地区労働者福祉協議会・静岡県労働者福祉基金協会
- 後援／連合静岡・静岡県・静岡市・静岡新聞社・静岡放送
- 協賛／静岡県労働金庫・全労済静岡推進本部・県生協連・年金福祉協会・勤労者信用基金協会・ユニオントラベル・退福協・ろうきんグリーン友の会・ライフサポートセンター友の会

【募集作品】絵画・書・写真・手工芸・コンピューターグラフィック

【応募資格】静岡県内の勤労者

【作品受付】労働金庫本支店・全労済静岡推進本部及び各共済ショップ・
静岡県労働者福祉協議会

問合せ先

静岡県労働者福祉協議会
(静岡市葵区黒金町5-1 勤労者総合会館内)
TEL 054-221-6241
Eメール: rofukukyo@mx1.s-cnet.ne.jp

労福協だより 2019 新年号 発行日/平成31年1月1日 発行所/(一社)静岡県労働者福祉協議会
発行責任者/大滝 正 TEL.054-221-6241 FAX.054-273-3110

●Eメール

●インターネットホームページ

rofukukyo@mx1.s-cnet.ne.jp http://plaza3.dws.ne.jp/~scn00855/

検索サイトからもご覧いただけます

静岡県労福協

検索